

お名前は「愛子」様

称号は「敬宮」様

新宮様、命名の儀

皇太子ご夫妻の女の赤ちゃんに、天皇陛下が名前と幼少時の呼び名である称号を贈られる皇室伝統の行事命名の儀」が七日午前行われ、お名前は「愛子」様、称号は「敬宮（としのみや）」様と命名された。

命名の儀では、名前と称号が書かれた和紙の「名記

（めいき）」が東宮御所の皇太子さま、続いて宮内庁病

院の雅子さまに届けられ、病院の赤ちゃんのまくら元に置かれた。

これに先立ち病院の皇室専用病室では、「浴湯（よくとう）」の儀」が行われ、浴殿に入った赤ちゃんに対し、日本書紀の一節を読み上げ弓の弦を鳴らす「読書鳴弦（とくしよめいげん）」で文運と健康を祈願。

命名の儀の後には、小泉純一郎首相ら三権の長や閣僚らが皇居・宮殿で両陛下と皇太子さまにお祝いを述べた。



スウェーデンのビクトリア皇太子を出迎える皇太子ご夫妻 = 10月16日、東京・元赤坂の東宮御所